

【応募作品の概要・要旨など】 \*A4 用紙 1 枚にフォントサイズ 10.5pt にて記載してください。

作品の名称	※20 文字以内で記入 フリーハンド Shoehorn
対象者の領域	※該当する項目( )に○を入れる。 身体障害 (○)、精神障害 ( )、発達障害 ( )、高齢者 ( )、 その他 ( )
自助具の分類	※該当する項目( )に○を入れる。 食事動作 ( )、整容動作 ( )、更衣動作 (○)、排泄動作 ( )、入浴動作 ( )、 コミュニケーション ( )、趣味・余暇活動 ( ) その他 ( )
用具の種類	※該当する項目( )に○を入れる。 工夫・改良品 ( )、個別製作品 (○) ※ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">工夫・改良品</span> 市販品を工夫・改良し活用しやすくした物、 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">個別製作品</span> アイデアから個別に制作したオリジナルな物、とする
応募作品の概要	※作品の目的や効果、特徴、新規性・独創性（オリジナリティー）などを簡潔に記載する。 中枢神経疾患や運動器疾患によって手を使うことが不自由になった方が靴を履く際に介助で装着されることを見かけることがある。しかし、自身で行うことができるようになる方が、自尊心も保たれ、自立した生活を行うことができるようになることも考えられる。そこで、今回の自助具は手の不自由な方が可能な限り安楽に、靴を履く動作が出来るようになることが出来ることを目的に考えた。 本自助具を用いることで、少ない力で靴を履くことが可能になる。また、作成は非常に簡単で短時間で作成することができ、材料費も安価で済むことも利点であると考えます。また、購入する材料（靴べら）の長さを変えることで、対象者の体格に合わせた物を作ることが出来る。
工夫したポイント	靴べらを上肢（前腕または上腕）に固定する箇所（バンド）を 2 箇所作ることで固定性が強くなるようにした。また、その際のバンドはラバーフリーバンドを選択することですべり止め効果と伸縮性、長さの自由な調整が可能となるようにした。
利用上の留意点	※使用上の注意点、耐久性、衛生面といった留意点を記載する。 上肢に装着する際には、机や台などの装着される側の上肢が固定できる場所あることが望ましい。 季節により着衣の厚みが変わるため、必要に応じてバンドの長さを衣類にあわせて調整する必要がある。

【応募作品の紹介】 \*A4 用紙 2 枚以内にフォントサイズ 10.5pt にて記載してください。

作  
製  
の  
準  
備

※使用材質、道具、工具、材料費、などを記載する。

靴べら：110円

ラバーフリーバンド：110円

瞬間接着剤 110円

材料費合計 330円

※作品の外観、作り方・製作過程、活用場面について写真と説明文を用いて記載する。

※画像は最大10枚とし、自働具の特徴や使用状況が分かるような写真を使用する。

### 1. 作品の外観



応  
募  
作  
品  
の  
特  
徴

### 2. 作り方・製作過程

1) 靴べら、ラバーバンド、接着剤を用意する。

靴べらは使用者の装着が想定される部位、体格に合わせて購入する際の長さを決める。

ラバーバンドも使用者の体格に合わせて長さを決める。

接着剤はプラスチックを接着できる製品を選択



2) 靴べらの先端から上 1/3 程度にラバーバンドを接着剤で接着



3) 完成



### 3. 活用場面

軽度の片麻痺や、運動器疾患や加齢により手先が不自由な方が使用することを想定している。  
固定場所を2ヶ所設けることで、上肢への固定性が高く履きにくい靴の着脱も比較的容易となる。  
また、利き手に関係なく使用が可能であるため、汎用性は高い。

テーブル上で装着すると比較的容易に着脱可能



固定箇所が2ヶ所あるため、安定性が高い



応募  
作品  
の  
特  
徴

<写真の使用に関して> ※該当する項目( )に○を入れる。

用いている写真に個人情報が含まれる場合：

⇒対象者に同意を得ている ( )、対象者に同意を得ていない ( )、該当せず (○)

※ご記入いただいた個人情報は、本コンテストの目的以外には一切使用致しません。